432087

取扱説明書

STEREO RACK MONITOR

(DIGITAL I/O VERSION)

Model RM-2

はじめに

フォステクス Model RM-2 をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
Model RM-2 は、デジタル・オーディオ信号／アナログ・オーディオ信号をモニターする、ラックマウント・タイプのパワードモニターです。

10W×2のパワーアンプで内蔵スピーカー（またはヘッドフォン）からモニター音を出力するとともに、26 ドット LED メーターで入力レベルのモニターが可能です。

ご使用いただく前にはこの取扱説明書をよくお読みいただき、末長くご愛用ください。また、この取扱説明書には「製品保証書」が印刷されています。所定事項をご記入の上、紛失しないよう大切に保管してください。

目　次

安全上のご注意.....2

各部の名称と機能／操作方法.....4

　電源投入後のRM-2について.....4

　チャンネル切り換えによるステータスLEDの表示.....6

　「システム・ミュート」と「ユーザー・ミュート」について.....6

アフターサービスについて.....7

製品の主な仕様.....7

無償修理規定について／保証書.....裏表紙

FOSTEX

安全上のご注意

ここでは、Model RM-2を安全にご使用いただく上で大切な、「禁止事項」・「注意事項」について記載しています。ご使用になる前に必ずお読みいただき、正しくご使用いただくようお願いいたします。

警告

この表示とともに記載されている事項を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

注意

この表示とともに記載されている事項を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。

	△記号は、注意しなければならない内容（警告を含む）を示しています。 具体的な注意内容は、△の中や近くに絵や文章で示しています。左図の場合は「感電注意」を示しています。
	⃠記号は、禁止内容（してはならないこと）を示しています。 具体的な禁止内容は、⃠の中や近くに絵や文章で示しています。左図の場合は「分解禁止」を示しています。
	●記号は、強制内容（必ずすること）を示しています。 具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示しています。左図の場合は「電源プラグをコンセントから抜く」を示しています。

⚠警 告

万一煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなることを確認して、販売店または当社営業窓口へ修理を依頼してください。お客様による修理は危険ですので、絶対にお止めください。

万一機器内部に水や異物が入った場合には、すぐに機器本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、販売店または当社営業窓口へご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

万一機器を落としたり、カバーを損傷した場合には、すぐに機器本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、販売店または当社営業窓口へご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

電源コードの断線、芯線の露出などコードが傷んだ場合には、販売店または当社営業窓口へ修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

機器本体に直接水のかかる場所では、使用しないでください。火災・感電の原因となります。特に、屋外での使用（雨天、降雪時、海岸、水辺）にはご注意ください。

雷が鳴り出したら、電源プラグには絶対触れないでください。感電の原因となります。

本機の分解・修理・改造は絶対にしないでください。また、カバーは絶対に外さないでください。火災・感電の原因となります。

本体に表示されている電源電圧（交流100ボルト）以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

この製品を使用できるのは日本国内のみです。外国では使用できません。外国でご使用になる場合には、当社営業窓口へご相談ください。

電源プラグは、電源コンセントへ確実に差し込んでください。火災・感電の原因となります。

電源コードの上に、重いものを載せたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。コードが傷ついて、火災・感電の原因となります。

本機の上に、花瓶、コップや水などの入った容器、小さな金属物を置かないでください。水がこぼれたり、金属物が入ったりした場合、火災・感電の原因となります。

電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、あるいは加熱しないでください。コードが破損して火災・感電の原因となります。

テレビやラジオの近くには設置しないでください。画面に色ムラが出たり、ラジオから雑音が出る原因となります。

⚠注 意

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。必ず電源プラグを持って抜いてください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

長期間（一ヶ月以上）使用しない場合には、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。接続したままにしておくと、火災・感電の原因となることがあります。

本機をお手入れする場合には、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。接続したまま作業すると、感電の原因となることがあります。

本機を移動する場合には、電源スイッチを切った後、必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部機器の接続コードを外してから行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

本機を油煙や湯気の当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

電源コードを熱器具に近付けないでください。コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

湿気やホコリの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

本機を布や布団などで覆ったりしないでください。熱がこもり、火災の原因となることがあります。

モーターや調光器など雑音を発生する機器や、消費電力の大きな機器とは、別のコンセントを使用してください。

本機に他のオーディオ機器を接続する場合、接続する機器の取扱説明書をよく読み、必ず電源スイッチを切って、説明に従って接続してください。また、接続は指定されたコードを使用してください。

ヘッドホンをご使用になるときは、音量を上げ過ぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大きな音量で長時間聴くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

濡れた手で、電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

ぐらついた台の上や、傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり倒れたりして、怪我の原因となることがあります。

窓を閉め切った自動車の中や、直射日光が当たる所など、異常に温度の高い所へは置かないでください。火災の原因となることがあります。

電源を入れる前には、音量（ボリューム）を最小にしてください。突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。

電源スイッチを入れたまま、電源プラグを抜き差ししないでください。故障の原因となることがあります。

電源スイッチのオン／オフは、本体を手で押さえて行ってください。スイッチを押したときの力で本体が滑り、落下により怪我や破損の原因となることがあります。

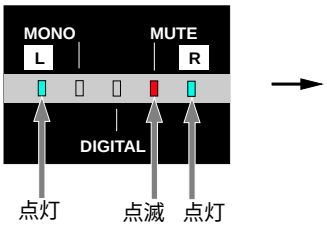
パワーアンプなど大きなトランスを搭載した機器が近くにあると、ハムを誘導することがあります。このような場合は、機器同士の間隔や方向を変えて設置してください。

● 電源投入後の RM-2 について

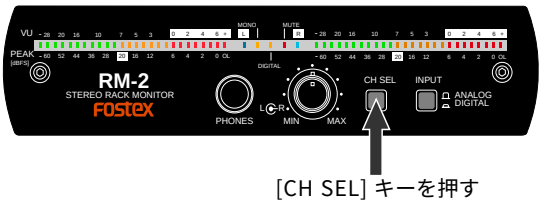
RM-2の電源投入後は、常にミュートがかかった状態で立ち上がり、図-1のように“ MUTE ” LEDが点滅します（下記図は、お買い上げ後初めて電源を入れたときの例です）。

電源投入後 [CH SEL] キーを押すとミュートが解除され、モニター音が出力されるようになります（“ MUTE ” LEDは消灯します）。本機ではこのように、自動的にミュートが機能する以外に、お客様が手動で強制的にミュートをかけることができます。詳細は 6 ページを参照してください。

＜図-1＞

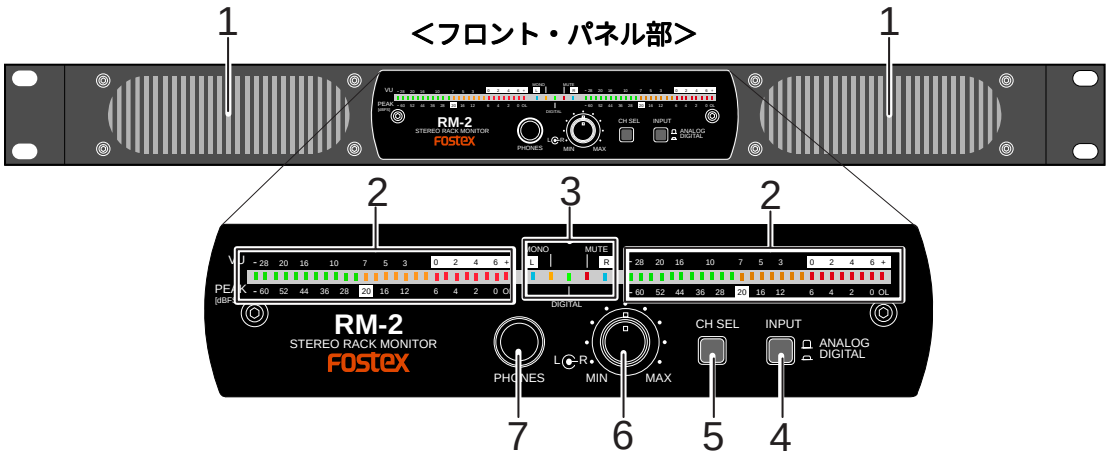


＜図-2＞



[CH SEL] キーを押す

＜フロント・パネル部＞



1) 内蔵スピーカー

2) LED レベル・メータ

デジタル（またはアナログ）信号の入力レベルを表示します。

[INPUT] スイッチ ⇩ DIGITAL	デジタル信号の入力レベルをピークメータで表示し、ピーク値を 3 秒間ホールド（ピーク・ホールド機能）します。
[INPUT] スイッチ ⇩ ANALOG	アナログ信号の入力レベルをVUメータで表示し、ピーク値を保持して同時に表示します
レベル・メータの点灯レベル： ピークメーター ➡ 0dB: 0dBFS VU メーター ➡ 0dB: +4dBu (バランス) ➡ 0dB: -10dBV (アンバランス)	

3) ステータス表示部

[CH SEL] キー／ [INPUT] スイッチの設定状態、およびミュートの ON/OFF 状態を、LED で表示します。詳細は 6 ページを参照してください。

4) [INPUT] （入力切り換え）スイッチ

入力信号（アナログまたはデジタル）を切り換えます。

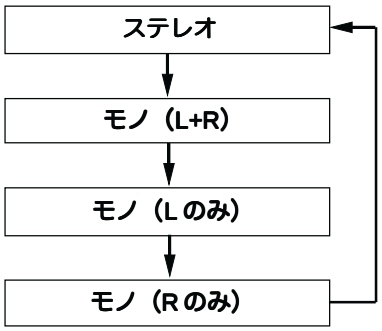
ANALOG (凵)	[ANALOG INPUT] 端子に入力する、アナログ信号がモニターできます。
DIGITAL (⎓)	[DIGITAL INPUT] 端子に入力する、デジタル信号がモニターできます。デジタル信号が入力され、正常に動作するとステータス表示部の“ DIGITAL ” LEDが点灯します。デジタル信号が入力されていない、あるいは入力されていても正常に動作していないときは“ DIGITAL ” LEDが点滅します。

＜注意＞：INPUTを切り替えると、自動的にミュートがオンとなり MUTE LEDが点灯します。これは、切り換え時にノイズ発生を防ぐためシステム・ミュートが機能したことを示していますが、数秒後自動的にミュートが解除されます。
システム・ミュートについては6ページを参照してください。

5）[CH SEL] (チャンネル選択）キー

モニターする信号のチャンネルを切り換えます（電源投入時は、ステレオに設定されています）。

[CH SEL] キーを押すごとに、下記順にチャンネルが切り替り、ステータス表示部のLEDで設定状態を表示します（LED表示については6ページを参照してください）。



また、 [CH SEL] キーを長押しすると強制的にユーザー・ミュートがオンとなり、MUTE LEDが点滅します（ユーザー・ミュートについては6ページを参照してください）。なお、再度 [CH SEL] キーを軽く押すとミュートが解除され、MUTE LED は消灯します。

選択したチャンネルによって、本機内蔵のスピーカーからは下図の信号が出力されます。

ステレオ設定時

モノ（L+R）設定時

モノ（Lのみ）設定時

モノ（Rのみ）設定時

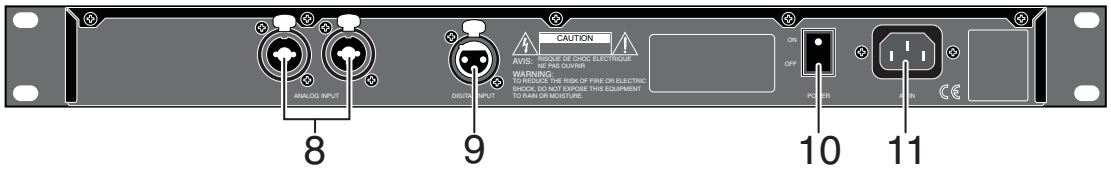
6）モニター出力レベル調整つまみ

スピーカー（またはヘッドフォン）のモニター出力レベルをコントロールします。外側のつまみがLチャンネル、内側のつまみがRチャンネルのコントロールが可能です。

7）PHONES ジャック

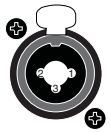
ヘッドフォンを接続します。
ヘッドフォンを接続すると同時に、内蔵スピーカーは遮断されます。

<リア・パネル部>



8）[ANALOG INPUT] コネクタ (XLR/PHONEジャック)

+4dBu (XLR)、または-10dBV (PHONE)の外部アナログ信号を入力します。XLR-3-12Cタイプのコネクタ、またはPHONEプラグが接続できます（注意：2つ同時には接続できません）。



	HOT (+)	COLD (-)	Ground
XLR	Pin 2	Pin 3	Pin 1

9）[DIGITAL INPUT] コネクタ (XLR コネクタ)

外部からのAES/EBUデジタル信号を入力します。
サンプリング周波数44.1kHz～96kHzに対応します。
XLR-3-12Cタイプのコネクタが接続できます。

	HOT (+)	COLD (-)	Ground
XLR	Pin 2	Pin 3	Pin 1

10）[POWER] スイッチ

本機の主電源をON/OFFします。電源投入時は、ノイズの発生を防ぐため自動的にミュートがオンの状態で立ち上がり、MUTE LEDが点滅します。

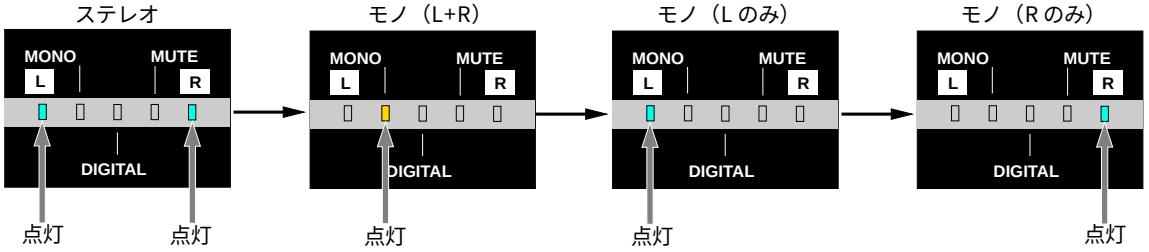
11）[AC IN] コネクタ

本機付属の電源ケーブルを接続します。
AC100Vで使用してください。

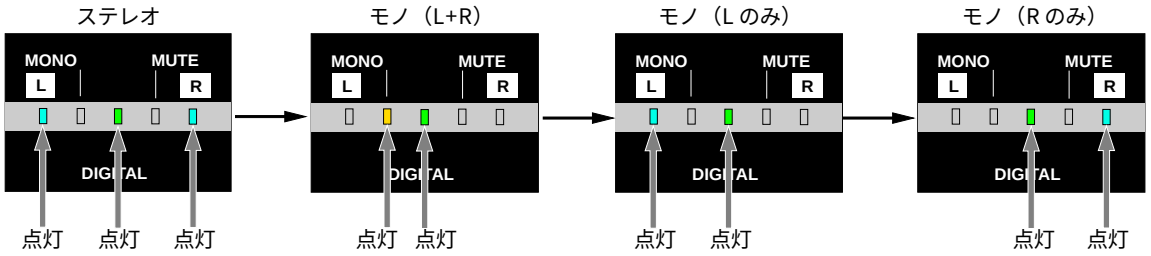
● チャンネル切り換えによるステータス LED の表示

[CH SEL] キーの切り換えで選択されたチャンネルは、ステータス表示部の LED で下記のように表示します。

● [INPUT] スイッチ➡ “ ANALOG ” 設定時



● [INPUT] スイッチ➡ “ DIGITAL ” 設定時



●「システム・ミュート」と「ユーザー・ミュート」について

本機のミュート機能には 2 つのタイプがあり、お客様自身が用途に応じて手動でミュートをかける方法と、RM-2 自身が自動的にミュートをかける方法があります。本機では、前者を「ユーザー・ミュート」、後者を「システム・ミュート」と呼んで区別しています。

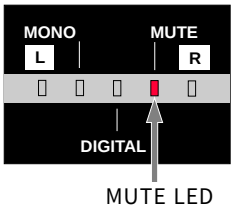
「ユーザー・ミュート」：
お客様が必要に応じて、[CH SEL] キーを長押しします。ミュートがオンになりモニター音が出力されなくなります（レベル・メータは入力信号のレベルを表示します）。ユーザー・ミュートをかけた場合は、[CH SEL] キーを再度短く押すとミュートが解除できます。

「システム・ミュート」：
下記（1）（2）の操作を行ったとき、あるいは本機が下記（3）の状態にあるとき、RM-2 自身が自動的にミュートをオンにします（モニター音が出力されず、レベル・メータも表示しません）。これは、ノイズなどの発生を防止するためにミュートがかかっている状態を示しています。（1）（2）においては数秒後にミュートが解除され、（3）においてはデジタル信号にロックした時点でミュートが解除されます。

（1）電源を入れたとき
（2）[INPUT] スイッチを切り換えたとき
（3）デジタル入力をモニター中、本機が外部デジタル入力にロックしていないとき

＜注意＞：電源を入れたときは、システム・ミュートとユーザー・ミュートが同時に働いています。そのため、電源を入れた後数秒後にシステム・ミュートは解除されますが、ユーザー・ミュートがかかったままになります。[CH SEL] キーを押してミュートを解除してください。

「システム・ミュート」または「ユーザー・ミュート」がオンになったとき、MUTE LED が点灯（または点滅）します。MUTE LED は、ユーザー・ミュートを優先して表示するため、LED の点灯／点滅／消灯は下記の状態を表しています。



		システム・ミュート	
		OFF	ON
ユーザー・ミュート	OFF	消灯	点灯
	ON	点滅	点滅

アフターサービスについて

- この取扱説明書には、保証書が印刷されています。お買い上げの際、販売店で所定事項を記入してお渡ししますので､紛失しないよう大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日から 1 年です。期間中は、保証書記載の規定に基づいて、弊社サービス部門が修理致します。
- 保証期間を過ぎてしまった場合、または保証書を紛失した場合の修理については、お買い上げの販売店、もしくは弊社サービス部門へご相談ください。
- 保証期間を過ぎてしまった場合でも、修理によって製品の機能が維持できる場合には、お客様のご要望により有料修理致します。
- この製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造打ち切り後 6 年です。
- 弊社営業窓口の住所、および電話番号は、取扱説明書の裏に記載されています。

製品の主な仕様

<スピーカー部>

- 内蔵ユニット　：　110x40mm コーン型防磁タイプ
- インピーダンス　：　8 Ω
- 出力音圧レベル　：　84dB/W (1m)
- 周波数特性　：　200Hz ～ 20kHz

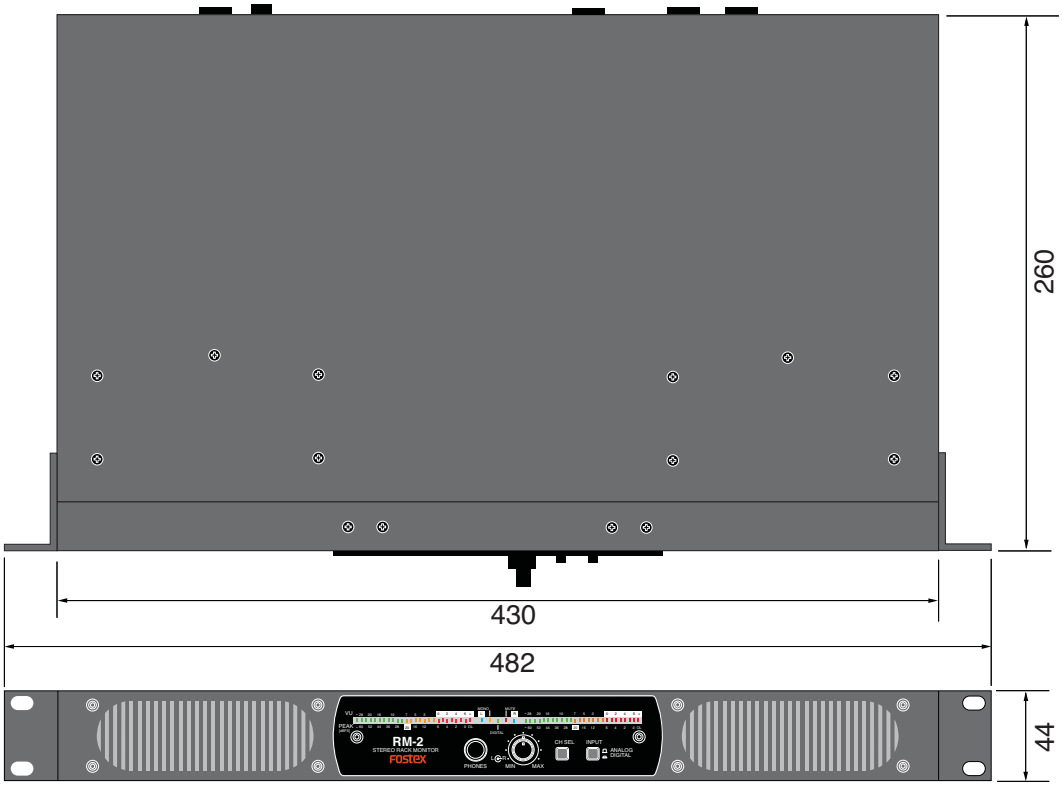
<パワーアンプ部>

- 定格出力　：　10W 以上（8 Ω負荷、1kHz）
- 残留ノイズ　：　-60dBV 以下（DIN AUDIO）
- 歪み率　：　0.5%以下
- デジタル入力
  コネクタ　：　XLR-3-31 タイプ
  フォーマット　：　IEC 60958 (AES/EBU)
  サンプリング周波数：44.1kHz ～ 96kHz
- アナログ入力
  コネクタ　：　XLR/ Φ 6 PHONE コンボタイプ
  定格入力レベル　：　+4dBu (XLR), -10dBV (PHONE)
  入力インピーダンス　：　10k Ω以上
- PHONES
  コネクタ　：　Φ 6mm Stereo フォンジャック
  適合負荷インピーダンス：　8 Ω以上
  最大出力　：　20mW +20mW (32 Ω , 1kHz)
- レベルメータ　：　26 ドット LED x 2
  デジタル入力選択時　ピーク表示　0dB: 0dBFS
  アナログ入力選択時　VU表示　0dB: +4dBu/-10dBV

<一　般>

- 外形寸法　：　430 (W) x 44 (H) x 260 (D) mm
- 本体質量　：　約 3.5kg
- 電源　：　AC100V 50/60Hz
- 消費電力　：　10W
- 付属品　：　電源ケーブル、取扱説明書、ラックマウント・アダプタ× 2
  ゴム足× 4

*製品の規格や外観などは、改良のため将来予告なく変更することがあります。



無償修理規定について

1. 取扱説明書の注意書きに従った正常な使用状態で、保証期間内に故障が発生した場合には、弊社サービス部門が無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、
   (1) 製品と保証書をご持参の上、本製品の取扱代理店、または弊社サービス部門へ修理をご依頼ください。
   (2) 離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合は、出張に要する実費を申し受けます。
3. ご贈答品などで所定事項の記入がない場合、電源周波数の異なる地域へのご転居の場合には、弊社サービス部門へご相談ください。
4. つぎの場合には、保証期間内でも有料修理となります。
   (1) ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
   (2) お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
   (3) 火災・地震・水害・落雷その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
   (4) 接続している他の機器に起因する故障および損傷。
   (5) 異常磨耗、異常損傷を除き、自然消耗と見なされた消耗部品による故障および損傷。
   (6) 特殊業務または特に苛酷な条件下において使用された場合の故障および損傷。
   (7) 電源周波数の変更、およびメンテナンス。
   (8) 保証書のご提示がない場合。
   (9) 保証書にお買い上げ年月日、お客様名、取り扱い店（印）の記入がない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
5. 保証書は、日本国内のみにおいて有効です。
   This guarantee is valid only in Japan.
6. 保証書は再発行いたしません。紛失しないよう大切に保管してください。

* この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明な場合は、本製品の取り扱い店、または弊社サービス部門へお問い合わせください。

* 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、前述の「アフターサービスについて」をご覧ください。

FOSTEX

保　証　書

このたびフォステクス製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。厳格な検査を経てお手元にお届けしておりますが、お客様の正常な使用状態で故障が発生した場合には、保証書記載内容により無償で修理いたします。
本書をご提示の上、取扱販売店または当社営業窓口へ修理をご依頼ください。

保　証　期　間　1　年	
機　種　名 および 型　　番	Model **RM-2**
機　　番	

	ご住所	〒 ☎
	ご氏名	
お買い上げ日		平成　　年　　月　　日
販売店	店　名 住　所 電　話	社印 ☎

フォステクスカンパニー
〒196-0021　東京都昭島市武蔵野3-2-35
☎ 042-545-6111（代）

・ご販売店様へのお願い　必ず太枠内の所定事項を記入捺印の上、お客様にお渡しください。
・お客様へのお願い　保証期間内に無料修理を受ける場合、太枠内の記載がないときには、「領収書」または「納品書」などといっしょに本書を提出してください。

FOSTEX
フォステクスカンパニー
国内営業・企画販促グループ
〒196-0021　東京都昭島市武蔵野 3-2-35
☎ 042-546-6355　　FAX. 042-546-6067

© PRINTED IN CHINA AUG. 2005 FX (**432087**)